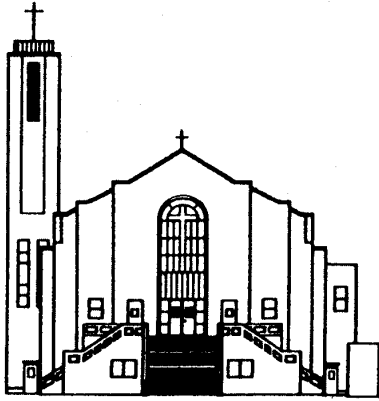




田園

七月号

(No.717. 2025.7.1)

カトリック田園調布教会報

☎03(3721)7271

〒145-0071 東京都大田区田園調布3-43-1

二人の教皇様

主任司祭 ドミニコ竹内正美神父



第二六六代教皇フランシスコが四月二十一日にバチカン市国で亡くなりました。ご復活祭の翌日、日本でもトップ・ニュースとして伝えられました。教皇フランシスコについて、このように述べています。「フランシスコ教皇の全生涯は、主と、その教会への奉仕にささげられたものでした。教皇は私達に福音の価値を、忠実と、勇気、普遍の愛をもって、特に最も貧しい人々や疎外された人々への配慮のもとに、生きることを教えました」(バチカンニュース)。

確かに、「貧しい人のための教会を望んだ」教皇フランシスコは十二年間に及ぶ在位中、四十七回の海外訪問を行い、六十六カ国に赴きました。二〇一九年十一月には日本を訪れています。人々と交わり、対話し、教会の姿勢をはっきりと示し導いてくださっ

た教皇フランシスコに、感謝し、永遠の安息を祈りましょう。

教皇選挙「コンクラベ」の前にいろいろの噂が流れました。前教皇フランシスコの遺志を継ぐ方が選ばれるのだろうか？どうなるのだろうか？当時「教皇選挙」の映画が上映されていた時だったので、一般の人々も興味を持ってその成り行きを見守っていた感じがしました。

教皇選挙「コンクラベ」二日目の五月八日、ステイーナ礼拝堂の煙突から白い煙が上がり、サン・ピエトロ大聖堂の鐘がならされました。第二六七代教皇に選出されたのは、ロバート・フランシス・プレヴオスト枢機卿、教皇名はレオ十四世となりました。

新教皇レオ十四世は「橋を架けましょう」と群衆に訴えました。前教皇が目指した「開かれた教会」路線を継承していくのではないのでしょうか？



教皇レオ十四世の挨拶の要旨はこうでした。

「あなた方に平和があるように。復活したキリストの平和、謙遜で忍耐強く、武器のない平和だ。まだ私たちの耳にはか細くも、常に勇敢な教皇フランシスコの声が残っている。復活祭の朝、教皇フランシスコは全世界に祝福を与えた。わたしも同じ祝福を繰り返すことをお許しください。神は私達を愛される。そして悪が勝つことはない。」

私達は皆、神の手の中にある。だから恐れずに、互いに手を取り合い、前へ進もう。対話と出会いを通して、互いに橋を掛けよう。皆が一つになり、平和な唯一の民となる。

兄弟である枢機卿のみなに感謝する。私を（初代教皇 ペトロの後継者として選んでくれたのは、一致した教会として皆と共に歩み、常に平和と正義を求め、宣教者として恐れることなく福音を告げるためだ。

ローマの教会に特別な挨拶を送る。教会は橋を架け、対話をし、この広場のように常に腕を広げて全ての人に開かれていないてはならない。私達は共に歩み、常に平和を求め、特に苦しむ人々に寄り添う教会でありたい。この新しい使命のため、全教会と世界の平和の為に祈ろう。」

私たちカトリック田園調布教会共同体もお二人の教皇様のみに答えていきますように、共に力を合わせて参りましょう。

ラムズヴォイス コンサートのお知らせ

【日時】

十月五日（日）

十二時三十分（十一時ミサ終了後）より

【場所】

大聖堂下ホール

フランシスコ祭コンサートを開催致します。自由献金（能登半島支援の為）となります。皆様どうぞご参加下さい。

ラムズヴォイス A・Y



俳句

紅型染絵筆に載せる夏の夢

伊計島の海一人占め燕の子

海望む我に寄り添ふ磯ひよどり

マグダレナ・マリア・ソフィア O・H



幼な児の寝顔に送るうちは風

岩清水山の命を掬ひけり

今日のことみな良しとせん大夕焼

マリア セシリア I・K

川風に身をすくめをり花見かな

カーネーション色なき墓に紅ひとつ

ヨゼフ K・A

江戸っ子の父の血騒ぐ祭の夜

巡礼の道のはるかに麦の秋

エリザベート S・T

※今後の俳句の提出期限は

九月十日（十月号）、

十二月十日（二月号）です。

図書室よりお知らせ

図書室は毎月第一、第二、第三日曜日の九時から十三時まで開けております。

どうぞ御利用下さい。又、お手伝いくださる方を募集しております。

図書係 I・J

【新着図書のお知らせ】

◎教皇フランシスコのいのちの言葉

◎人生を支え 老いを照らす光

森 一弘

◎使徒言行録 世をいやす

教皇フランシスコ

◎ヨハネによって

イエスの福音を読みとる

澤田 和夫

◎こどもの聖書

エリザベス・ジル・セバウン

今道 瑤子訳

◎神さま だいすき

畑三千雄 文、田中楨子 絵

◎宣教師たちの遺産

平 秀徳

◎聖アウグステイヌス 今野國雄 編・訳

◎戦時哲学における国家と宗教

森田 伸子

(田園調布教会の信徒であり、図書委員でもある森田伸子さんの著作作品です。「戦時下において、ひとはいかに思考するか」を考察した作品です。)



シエナの十字架教会

(聖カタリナの聖所) イタリア

写真・文 柳沢 洋子

皆様はご自分の守護聖人ゆかりの地を訪れたことがありませんか。

私の洗礼名はシエナの聖カタリナで、四十年近く前にシエナに出かけたことがあります。その時は、信者ではない友人と一緒にだったので、観光見物でもあり、二十数年前にもう一度一人で行きました。シエナはフィレンツェから直行電車であれば1時間半位で行けます。

古くから重要な街道が交差する場所で、フィレンツェと覇権を争ったこともあり、建築物も文化(特にシエナ派と呼ばれる絵画)でも有名です。特に街道が交わって市庁舎前のカンポ広場はなだらかな丘の傾斜を利用した扇形の広場は有名で、テレビや写真でご覧になった方もいらっしゃると思います。

聖カタリナは富裕な羊毛染色を生業とする大家族の末っ子として生まれ、幼い頃から秘かに神様に身を捧げる決心をしていましたが、両親は結婚を望み、彼女を説得するために監禁しましたが、彼女の決心は固く、在俗ドミニコ会に入り、後に入会が許されました。さらに二十歳から文字を学び始め、アビニオンに移されていた教皇にローマへ帰るように説得する役目を果たすなどの働きにより、教会博士として列聖されており、又イタリアの守護聖人でもあります。



【シエナの十字架教会】



【 台所礼拝所 】

シエナは坂道を登ったり下りたり大変な町ではありますが、そのために景色も変化があつて美しい所です。そんな坂道の途中に彼女の生家が「聖カタリナの聖所」となつており、その中に十字架教会があります。イタリアの守護聖人ですから、内装も豪華ですが、私の思い出としては、むしろその聖堂を出たところにある、生家の台所を改造した礼拝堂の方が落ち着いてお祈りできたように思います。台所と言っても、富裕な大家族の家の台所ですから！

その後、聖カタリナは断食と病者を助ける生活の中、三十三歳でローマのミネルヴァ教会で亡くなつて葬られるのですが、頭部だけは切り離されて（！）、シエナの聖ドミニコ教会に腐敗せずに飾られています。この頭部を覆う布を年に一度取り換えるのですが、前年の布を五ミリ四方に切つてロケット状のおメダイに入れたものが売られています。



【 聖カタリナ頭部 】

シエナの中ではもう一か所聖カタリナゆかりの場所があり、私は二十数年前の訪問では気軽に入れたのですが、今はきちんと入場料を取るサンタ・マリア・デラ・スカラ美術館に改装されているようです。

シエナ大聖堂向かいにあり、中に入るとその階から下に幾層も展示室があります。私の昔の思い出では、聖カタリナがそこで病者の世話をしながら、寝泊まりしていた石のくぼみを見た記憶があつたのですが、今はどうなっているでしょうか。確かめにもう一度行けると良いのですが！



<信徒連絡会> 2025年4月～6月

※文中敬称略

行事・予定

4月 6日(日)	信徒連絡会
4月13日(日)	受難の主日 (枝の主日)
4月17日(木)	聖木曜日
4月18日(金)	聖金曜日
4月19日(土)	復活徹夜祭
4月20日(日)	復活の主日 幼児の洗礼式
4月27日(日)	教会委員会
5月11日(日)	信徒連絡会
5月25日(日)	新人歓迎会
6月 1日(日)	教会委員会
6月 8日(日)	信徒連絡会 ふれあい福祉バザー 教区合同堅信式ミサ
6月15日(日)	三位一体の主日 窓拭き・大掃除
6月22日(日)	キリストの聖体 初聖体
6月29日(日)	聖ペトロ聖パウロ使徒 教会委員会
7月13日(日)	信徒連絡会
7月19日(土)	教会委員会研修会

各会報告など

典礼委員会

4月

- 1) 3月30日(日) 15:00～当教会で小見戸助祭の司祭叙階ミサが行われました。皆様のお祈りを引続きお願いいたします。
- 2) 4月6日(日) 9:00ミサ終了後、光の庭にて枝の主日のための枝切り作業を行いました。

4月・5月

- 1) 本年は聖年です。5、10月にロザリオの祈りを行います。
5月: 11日 8:20～8:50、25日 10:20～10:50
10月: 12日 8:20～8:50、26日 10:20～10:50

5月

- 3) 細かいご報告ですが、4月20日(日)のご復活のミサから、ミサ前の祈りと前奏(ミサ前のオルガン奏楽)の順序が逆になっています。これまでは、ミサ前の祈り→前奏→御ミサ、の順番でしたが、4月20日以降は、前奏→ミサ前の祈り→御ミサ、の順番になっています。

6月

- 1) 6月22日の初聖体について、教会委員の担当者と協力して準備を進めています。
- 2) 同じ6月22日16:00より、聖体行列、聖体賛美式が行われます。

財務財政委員会

4月・5月

- 1) 特に維持管理には、種々の老朽化含め費用がかさんでおります。月定献金、ミサ献金などへのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

6月

- 1) 6月29日 中間決算を行います。各活動会におかれましては、上半期に使用した分について報告をお願いいたします。なお、6月上旬に予算使用状況表を配布致しますので、ご活用ください。

福音宣教委員会

4月

- 1) 復活祭当日または前日に、イースター向けイベント(エッグハント、ロザリオ作りワークショップ、お楽しみゲーム、玉子絵付け)を企画します。教会学校、ガールスカウト、ボーイスカウト、ラムズヴォイスの共同企画になります。奮ってご参加ください。

5月

- 1) イースター向けイベントを実施しました。教会学校、ガールスカウト、ボーイスカウト、ラムズヴォイス、その他有志の皆様ご協力ありがとうございました。子供たちの良い思い出になったことと思います。
- 2) イースターカードを1300枚印刷し、主日にすべて配り終えました。

6月

- 1) ふれあい福祉バザーにて、フランスコ饅頭と有志の方が撮られた教会の写真つき絵葉書の提供を予定しています。

福祉委員会

4月

- 1) 3月2日に野菜販売を実施しました。次回販売5月11日を予定しております。引き続きご支援よろしくお願い致します。

- 2) 6月8日にふれあい福祉バザーを実施予定です。

趣旨：教会内のグループ間、信者間の交流、及び教会内外の福祉団体への支援

日時：2025年6月8日8:30～13:00

場所：大聖堂下ホール

出店：教会内外で、福祉団体ないしその支援を行うグループ、団体12～15程度を想定

募集：4月13日開始 4月27日締め切り

5月

- 1) ふれあい福祉バザーの申し込みは、5月11日時点で18グループとなりました(去年は12グループ)。5月25日に出店者説明会を行います。

- 2) ミャンマー地震支援の募金について、皆様のご協力をありがとうございます。全額を東京大司教区に送金予定です。

6月

- 1) 6月8日のふれあい福祉バザーの出店は18グループとなりました。(去年は12グループ)。

※行事の際、駐車場の使用が少なくなるようにご協力お願いします。

オルガン部会

4月・5月

- 1) 今年度の部会としての活動計画を検討していく際に、教会委員会と司祭団のために今一度オルガンの現状をガルニエさんにお話いただく機会を作って頂きました。教会としてもオルガンの維持管理を検討いただくようにしています。コーヒーサンデーの際に募金箱を置くこととしました。

6月

10月19日(日)14:00より『オルガンメディテーション (仮称)』を行います。詳細は追ってご連絡いたします。

バザー委員会

4月・5月・6月

- 1) 本年度も11月23日(日)に開催予定です。より良きバザーになるため皆さまのご意見などお寄せ願います。

環境部会

4月・5月

- 1) 枝の主日の準備

枝の主日で信徒の皆様には配布できるよう、4月5日にソテツの枝の採取を行いました。典礼委員会からの呼びかけで6日に信徒の皆様には協力いただいて枝を整える作業を行い、当日、配布することができました。皆様のご協力に感謝いたします。

4月・5月・6月

- 1) 中庭の樹木の手入れ及び消毒、駐車場の柳の剪定

施設部会による高木処理が4月14日の週に行われ、業者の作業が早めに進みましたので、続けて中庭の手入れを実施いただきました。消毒は連休明け、梅雨になる前に別途おこなうこととしました（実施済み）。また、駐車場の柳の枝が駐車場の妨げになりつつあるため、その剪定も行うこととしました（実施済み）。いずれも申請した予算内での実施となります。

5月

- 1) 枝葉回収場所の利用について

駐車場裏の枝葉の回収場所に残っていた枝葉は全て業者に回収いただきました。今後、この場所の利用は、落ち葉掃きの際に集めた枯葉、小さな枝のみとさせていただきます。花瓶に生けた生花、草刈りの草、その他のゴミは、ビニール袋に入れた上で北門のゴミ集積場所に入れてください。

6月

- 1) 中庭のクローバーの刈り取りと除草剤の散布

中庭のクローバーが伸び、子どもたちが滑って転ぶ恐れが出てきましたので、金神父様からの依頼で中庭のクローバーの刈り取りと除草剤の散布を行いました。

- 2) ひまわりの種まき

中庭の花壇と信徒会館玄関の近くの花壇に今年もひまわりの種を蒔きました。土が乾いていることに気がつきましたら水撒きをお願いいたします。

検討事項、経過事項など

1) 四旬節黙想会 (3/23)

清永神父様の講話に始まり、分かち合いを行い、よい黙想会が実施できたものと思います。分かち合いには120名ほどの信徒の方が参加くださいました。ファシリテータとして協力くださった皆様に感謝いたします。ファシリテータの方からのご意見を集めておりますので、次回の黙想会で活かしていきたいと思います。

2) 新人歓迎会 (5/25)

5/25 11時ミサ後、新人歓迎茶話会が行われました。

昨年5月から今年4月までの洗礼者33名、改宗者1名、転入者13名のうち出席者は21名でした。本年は新人のみならず一般信徒にも参加声掛けをしました。

新人の皆様が各ブースでお話を聞いている姿が見られ、また、普段あまりお聞ききすることのない修道者の皆様のお声をお聞きすることができ、和やかに終えることができました。

ご協力いただきました委員の皆様、ありがとうございました。

3) 教区合同堅信式 (6/8)

案内状と申込書を対象者44名に発送し、8名の方が受堅予定です。

お祈りください。

申し込み期日：4月27日

勉強会 5/11、18、25、6/1(+説明会)

お知らせ4月6日より開始

4) 聖堂内の写真撮影について

聖堂内は、『撮影禁止』です。尚、必要な際の写真係などの対応については教会委員会にて検討してます。

5) 窓ふき、大掃除(6/15)

予定通り9時ミサ後行います。ご協力お願いします。

6) 初聖体(6/22)

12名(女子7名、男子5名)の方々が初聖体の予定です。

7) フランシスコ教皇様の追悼ミサ(5月4日)

8) 2025年度バザーテーマ：『輪を広げて、支えよう』

スケジュール（変更する可能性があります）：

6月 8日(日) 信徒連絡会にてスケジュール正式公示 その後、ポスター掲示

7月20日～9月7日(日) 出店募集

9月21日(日) 出店者宛説明会 第一回

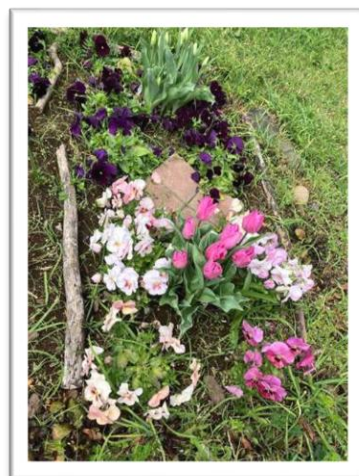
10月19日(日) 第二回

11月22日(土) 前日準備

11月23日(日) バザー当日

9) 敬老会

夏期の激暑対応として、10月26日(日)に行います。



次号（田園10月号）は10月初旬にオフィシャルサイトに掲載予定です。

★ 田園」を紙面（印刷物）だけでご覧頂いている方へ ★
カトリック田園調布教会オフィシャルサイト <https://catholic-denenchofu.jp/>
のトップページ上部メニュー「今週のお知らせ／田園」
又は「今月の司祭の言葉／信徒連絡会・田園」などからご覧頂けます。